

令和2年第1回川本町議会臨時会会議録

(第1日目) 令和2年1月29日 午後 3時30分開議

議長	<p>定刻となりましたので、ただいまより本会議を開きます。</p> <p>本日、第1回臨時会が招集されましたところ、ご出席をいただき、ありがとうございます。</p> <p>ただいまの出席議員数は、8名であります。定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。</p>
々	<p>これより、令和2年第1回川本町議会臨時会を開会いたします。</p> <p>それではただちに、本日の会議を開きます。</p> <p>本日の議事日程は、お手元に配布しているとおりです。</p>
々	<p>日程第1、「会議録署名議員の指名」を行いません。</p> <p>会議録署名議員は、会議規則第124条の規定により議長におきまして、2番木村議員、3番高良議員を指名します。</p>
々	<p>日程第2、「会期の決定」の件を議題といたします。</p> <p>本臨時会の会期は、あらかじめ議会運営委員会において協議されておりますとおり、本日1日限りにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認めます。</p>
々	<p>よって、本臨時会の会期は、本日1日限りとすることに決定いたしました。</p>
々	<p>お諮り致します。</p> <p>本議会における会議録の作成において、発言中の単純な言い間違いなどの訂正については、会議規則第63条の規定により、発言の趣旨を変更しなければ訂正できることになっています。</p> <p>これに該当する訂正については、議長において訂正することにご異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認めます。</p>
々	<p>よって、そのように「決定」しました。</p>

議 長

日程第3、「諸般の報告」を行います。

昨年、12月16日に、当時の植田昌平議員から12月末日で議員を辞職するという辞職届が提出されました。閉会中でしたので、これを受理し、川本町議会会議規則第98条第2項の規定により、辞職を許可いたしましたので、ご報告いたします。

この辞職に伴い、各委員会に欠員が生じたため、去る1月9日に川本町議会委員会条例第5条第4項の規定により、総務教民常任委員会委員に圓山議員を、議会運営委員会委員に山口議員をそれぞれ指名いたします。

同日、議会運営委員会が開催され、委員長に大畑議員、副委員長に山口議員が互選されましたので報告いたします。

以上で「諸般の報告」を終わります。

々

次に、日程第4、「邑智郡総合事務組合議会議員の補欠選挙」を行います。これは植田元議員の辞職に伴い、事務組合議会議員に欠員が生じたことにより行うものです。

この補欠選挙の定数は1名です。

々

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、「指名推薦」により行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）

異議なしと認め、「指名推薦」により行うことに決定いたしました。

々

指名の方法については、議長が指名することにしたいと思いますが、これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認め、議長が指名することに決定いたしました。

々

それでは、「7番 大畑議員」を指名いたします。

々

お諮りいたします。

ただいま、指名いたしました「大畑議員」を当選人と定めることに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認め、「7番 大畑議員」が邑智郡総合事務組合議会議員に当選されましたので、会議規則第32条第2項の規定により、当選の告知をい

議 長

たします。それでは、大畑議員よろしく申し上げます。

々

日程第5「町長あいさつ」を行います。番外三宅町長。

番外

閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

三宅町長

本日は、令和2年第1回町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆さまには万障お繰り合わせのうえ、ご出席を賜り誠にありがとうございます。20日に大寒が過ぎ、2月4日が立春で穏やかな日が続いておりますが、まだまだ雪の心配はしていかなければならないと考えております。今年も仕事始め式では、職員一同、原点に返り町民憲章の唱和、並びに町民歌を斉唱し川本に住んで良かった、川本に住んでみたいと、こういう町づくりにむかうことに決意を新たにいたしましたところでございます。今年庚の巳年で新しい時代や物事が動く年と言われております。日進月歩で進むこの時代、新しい時代の幕開けを大いに期待しております。地方創生の取り組みも第2ステージに入ってまいります。今年オリンピック、パラリンピックもあり、川本町にとりましても新しい時代の幕開けに相応しい年になる事を願っているところでございます。この日曜日には、大相撲初場所まくじりで幕尻の徳勝龍とくしやうりゆうが優勝しました。また、元大関の照ノ富士てるのふじが十両で。また、元幕内力士の宇良うらが序二段で、それぞれ優勝しました。また、女子マラソンで一度、東京オリンピックの選考から脱落した松田選手も大阪マラソンで優勝し、候補者に復活しました。いずれもあきらめないという強い意識が困難を乗り越えるという事を身を以て示した結果でございまして、勇気をいただいた一日となりました。

本日は、私にとりまして、最後の議会となりました。平成24年2月、心の準備も整える余裕もなく、多くの町民の皆様にご背中を押していただき、町政を担当させていただき、はや8年を迎えました。町長就任と同時に第5次総合計画がスタートしました。私の思いは安全・安心で活力のある町づくりを進めたい、こういう一新でございました。限られた予算の中で選択と集中で種を蒔いて、それを育て大きな花を咲かせる事が、私に課せられた使命であると強く自分に言い聞かせてまいりました。今日まで一步一步、前進できましたことは、議会、町民の皆様のご理解、ご協力の賜であり全ての皆さんに感謝を申し上げますところでございます。退任の決意をご理解いただくまでいろいろありましたが、自分としては全力で取り組んだ8年間で、体力的・精神的にも限界だなどと自覚しております。今、長い間ご苦勞さんと声を掛けられることを素直に嬉しく思っております。この素晴らしいふるさとの行政を担う事が出来たことは、私にとりましてこの上ない光栄な事でございます。任期中47年ぶりという豪雨災害。三江線の廃止、役場庁舎の移転等

番外
三宅町長

町史に残る出来事が続きました。地方創生を進める中であっては、株式会社三協等の誘致、若者定住住宅の建設、近隣市町に負けないような子育て支援、高齢者福祉の支援。エゴマを中心とした特産の振興。住環境の整備や治水、道路等のインフラ整備。島根中央高校の支援、小中学校の環境整備等々に取り組んでまいりました。いろいろな取り組みをしてまいりましたが、何一つ私がやったという自慢が出来るものはありません。これは議長をはじめとする議員の皆さんや、副町長をはじめとする職員ら、いろいろな方に助けられた結果だと感謝しているところでございます。もともと浅学菲才の人間であると自覚していましたから、本当に町長という重責が務まるのかとそういう思いをずっともっていましたから、素晴らしい回りの方々にも恵まれたこの8年間であったなど、そんな思いをしているところでございます。私は町長になって直ぐに、さわやか福祉事業団の堀田先生にお会いし、川本町の応援大使第1号になっていただく事をお願いしました。その理由は一人は万人のために万人は一人のためという協同の精神、相互扶助の精神を根底においた新しい共生の社会を町づくりで作っていきたいという強い思いがあったからであります。小さな町で生き抜いていくには、最後の頼みの綱はやはり人であると痛感しております。これから更に人口は減少してまいります。これからの人口密度は人の数ではなくて、町民同士の繋がりや強さであり、住民のネットワーク力が地域力となると考えております。退任後も一町民として人口密度の高い町づくりに自分なりに努力してまいりたいと思っております。

終わりに議員の皆さまにおかれましては、川本町の発展のためにどうか健康にご留意いただき、ご活躍されますよう心から祈念申し上げ閉会にあたってのあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

議 長

以上で、「町長あいさつ」を終ります。

々

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしました。

々

これをもって、本日の会議を閉じ、令和2年第1回川本町議会臨時会を閉会いたします。

(午後 3時55分)

この会議録は、川本町議会事務局長 名原 昌邦 が記載したもので、その内容において、正確である旨を証するためここに署名をする。

川本町議会議長

川本町議会議員

川本町議会議員